

## たてものクイズ

1872(明治5)年、日本で初めて鉄道が開通しました。

この建物は、機関車修復所として、始発駅であった  
 ○○ステーション(停車場)の周辺に建てられたもの  
 です。このステーションを出発した蒸気機関車は、片道  
 53分をかけて、横浜ステーションに到着しました。  
 ※現在は、電車で約25分で到着します。

○に  
文字を入れて  
みよう



## はみだしコラム

明治時代の日本の輸出を支えたのは生糸でした。  
 その生糸を生産するために、富岡製糸場は造られました。  
 ここで働いた工女たちは、国のため、ふるさとのため、家族の名誉  
 のためにと働きました。工女たちは、技術を身に付けた後、地方の  
 製糸工場へ移ってそれを伝える役目を果たしました。  
 この機械館には、結績業に関するたくさんの機械が展示してありま  
 す。リング精紡機(重要文化財)もその一つで、イギリスから輸入  
 された機械です。当時の日本は、海外の機械を取り入  
 れ、新しい技術を学びながら近代化を  
 進めていきました。



## 明治村 錦絵れきし探偵団



鉄道寮  
 新橋工場・機械館  
 東京 1872(明治5)年

### 啄木コース



ここにあるたくさんの機械が、  
 明治の殖産興業を支えたんだよ。  
 日本の近代化への歩みを  
 感じてみよう。



錦絵とは、多くの色を使った浮世絵版画のことです。江戸時代  
 中期に誕生しました。明治時代に入ると使われる色の種類も  
 更に豊富になり、テーマもより話題性のあるものが選ばれる  
 ようになって行きました。

平成19年度  
 文化庁芸術拠点  
 形成事業



「上州富岡製糸場之図」歌川国輝(二代)画  
群馬県立日本館の蔵 写真提供

Q1

機械館にある蒸気機関は、富岡製糸場で使われていたもので、日本に一つしか残っていない貴重な物です。この蒸気機関は、何のために使われたのでしょうか。

- ① マユから糸を繰り出す機械を動かすため。
- ② 糸を運ぶための鉄道を動かすため。
- ③ 蚕に自動的にエサをあたえる機械を動かすため。



ヒント

この蒸気機関が動かす機械で、同時に300人が作業をしたそうです。

Q2

富岡製糸場で働いた工女たちは、全国から集められました。その多くは、どんな身分の家の出身だったでしょう。

- ① 農民
- ② お坊さん
- ③ 士族

ヒント

選ばれた優秀な娘さんたちが集められたようです。



Q3

この機械館は、柱や壁、窓のサッシなど、すべてイギリスから輸入した材料で造られていました。しかし、この建物のどこかに、「明治十五年東京鉄道局鑄造」という文字が刻まれたあるものがあります。さて、それはどこにあるでしょう。探してみましよう。

- ① 壁
- ② 柱
- ③ 窓のサッシ

